

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公表番号】特表 2007-505561 (P2007-505561A)
 【公表日】平成 19 年 3 月 8 日 (2007.3.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-009
 【出願番号】特願 2006-526135 (P2006-526135)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 15/00 (2006.01)

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

H 0 4 M 15/14 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 15/00 G

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 B 7/26 1 0 9 A

H 0 4 M 15/14

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 24 日 (2007.8.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信ネットワークを介してサーバと通信することができる無線デバイス上でのアプリケーションの使用を追跡する方法であって、
 ユーザからアプリケーションへの加入要求を受信するステップと、
 加入要求に応答して、ユーザのための加入プランを設定し、加入プランが使用可能資源情報を含むステップと、
 無線デバイスからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップと、
 アプリケーションの使用にしたがって、使用可能資源情報を調整するステップと、
前記調整の後で、使用可能資源情報を無線デバイスへ伝送するステップとを含む方法

。

【請求項 2】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであり、無線デバイスからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、
 無線デバイスから、宛先電話番号への接続要求を受信するステップと、
 無線デバイスを宛先電話に接続するステップと、
 無線デバイスが宛先電話に接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであり、アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップを含む請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

無線デバイスから第 2 の閾値に対する第 2 の設定を受信するステップと、
 接続時間を第 2 の設定と比較するステップと、

接続時間が第 2 の設定以上であるときは、無線デバイスに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 2 記載の方法。

【請求項 5】

第 2 の設定が時間期間である請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

第 2 の設定が金額である請求項 4 記載の方法。

【請求項 7】

アプリケーションがゲームのアプリケーションであり、無線デバイスからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、
無線デバイスから、選択されたゲームへの接続要求を受信するステップと、
無線デバイスを選択されたゲームに接続するステップと、
無線デバイスが選択されたゲームに接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】

アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップを含む請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

無線デバイスから第 1 の閾値に対する第 1 の設定を受信するステップと、
使用可能資源情報を第 1 の設定と比較するステップと、
使用可能資源情報が第 1 の設定以下であるときは、無線デバイスに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 10】

第 1 の設定が時間期間である請求項 9 記載の方法。

【請求項 11】

第 1 の設定が金額である請求項 9 記載の方法。

【請求項 12】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、
現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用可能資源情報をデフォルト値へリセットするステップとをさらに含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 13】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、
現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用情報をアーカイブするステップとをさらに含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 14】

無線通信ネットワークを介してサーバと通信することができる無線デバイス上でのアプリケーションの使用を追跡する方法であって、
アプリケーションの加入プラン情報を受信するステップと、
受信された加入プラン情報に応答して、ユーザのための加入プランを設定し、加入プランが使用可能資源情報を含むステップと、
アプリケーションをアクティブにする要求を受信するステップと、
アクティベーションに対する要求に応答して、アプリケーションをアクティブにするステップと、
アプリケーションをアクティブにすることに応答して、アプリケーションのアクティベーションを反映するように、使用可能資源情報を調整するステップと、
前記調整の後で、使用可能資源情報をユーザに表示するステップとを含む方法。

【請求項 15】

加入プラン情報を受信するステップが、
サーバに接続するステップと、
サーバから加入プラン情報を受信するステップとを含む請求項 14 記載の方法。

【請求項 16】

加入プラン情報を受信するステップが、ユーザから加入プラン情報を受信するステップを含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 1 7】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであり、アプリケーションをアクティブにする要求を受信するステップが、宛先電話番号を受信するステップを含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 1 8】

アプリケーションをアクティブにするステップが、
無線デバイスをサーバに接続するステップと、
無線デバイスを、宛先電話番号と関係付けられたデバイスに接続することを要求するステップとを含む請求項 1 7 記載の方法。

【請求項 1 9】

アプリケーションのアクティベーションを反映するように、使用可能資源情報を調整するステップが、
無線デバイスが、宛先電話番号と関係付けられているデバイスに接続されている期間の接続時間を記録するステップと、
使用可能資源情報から接続時間を減算するステップとを含む請求項 1 8 記載の方法。

【請求項 2 0】

アプリケーションがゲームのアプリケーションであり、アプリケーションをアクティブにする要求を受信するステップが、選択されたゲームに対する要求を受信するステップを含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 2 1】

アプリケーションをアクティブにするステップが、無線デバイスを選択されたゲームに接続することを要求するステップを含む請求項 2 0 記載の方法。

【請求項 2 2】

アプリケーションのアクティベーションを反映するように、使用可能資源情報を調整するステップが、
無線デバイスが選択されたゲームに接続されている期間の接続時間を記録するステップと、
使用可能資源情報から接続時間を減算するステップとを含む請求項 2 1 記載の方法。

【請求項 2 3】

第 1 の閾値に対する第 1 の設定を受信するステップと、
使用可能資源情報を第 1 の設定と比較するステップと、
使用可能資源情報が第 1 の設定以下であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 2 4】

第 1 の設定が時間期間である請求項 2 3 記載の方法。

【請求項 2 5】

第 1 の設定が金額である請求項 2 3 記載の方法。

【請求項 2 6】

第 2 の閾値に対する第 2 の設定を受信するステップと、
接続時間を第 2 の設定と比較するステップと、
接続時間が第 2 の設定以上であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 1 4 記載の方法。

【請求項 2 7】

第 2 の設定が時間期間である請求項 2 6 記載の方法。

【請求項 2 8】

第 2 の設定が金額である請求項 2 6 記載の方法。

【請求項 2 9】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用可能資源情報をデフォルト値にリセットするステップとをさらに含む請求項 14 記載の方法。

【請求項 30】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、

現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用情報をアーカイブするステップとを含む請求項 14 記載の方法。

【請求項 31】

サーバから無線通信ネットワークを介してカスタムデータを受信し、コンピューティングデバイスの所定のディレクトリにカスタムデータを記憶するコンピュータプログラムが記憶されているコンピュータ読み出し可能媒体であって、コンピュータプログラムが、コンピューティングデバイスによって実行されるときに、

アプリケーションの加入情報を受信するステップと、

加入情報を受信することに応答して、加入プランを設定し、加入プランが使用可能資源情報を含むステップと、

ユーザから、アプリケーションの使用に対する要求を受信するステップと、

アプリケーションの使用にしたがって、使用可能資源情報を調整するステップと、

前記調整の後で、使用可能資源情報をユーザに表示するステップとを行う命令を含むコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項 32】

アプリケーションが無線通信のアプリケーションであって、ユーザからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、

ユーザから、宛先電話番号への接続要求を受信するステップと、

コンピューティングデバイスを宛先電話番号に接続するステップと、

コンピューティングデバイスが宛先電話番号に接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項 31 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 33】

アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップを含む請求項 32 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 34】

アプリケーションがゲームのアプリケーションであって、ユーザからアプリケーションの使用に対する要求を受信するステップが、

ユーザから、選択されたゲームへの接続要求を受信するステップと、

無線デバイスを選択されたゲームに接続するステップと、

無線デバイスが選択されたゲームに接続されている期間の接続時間を記録するステップとを含む請求項 31 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 35】

アプリケーションの使用にしたがって使用可能資源情報を調整するステップが、使用可能資源情報から接続時間を減算するステップをさらに含む請求項 34 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 36】

第 1 の閾値に対する第 1 の設定を受信するステップと、

使用可能資源情報を第 1 の設定と比較するステップと、

使用可能資源情報が第 1 の設定以下であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに含む請求項 31 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 37】

第 1 の設定が時間期間である請求項 36 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 38】

第 1 の設定が金額である請求項 36 記載のコンピュータプログラム。

【請求項 39】

第 2 の閾値に対する第 2 の設定を受信するステップと、
接続時間を第 2 の設定と比較するステップと、
接続時間が第 2 の設定以上であるときは、ユーザに通知を与えるステップとをさらに
含む請求項 3 1 記載の コンピュータプログラム。

【請求項 4 0】

第 2 の設定が時間期間である請求項 3 9 記載の コンピュータプログラム。

【請求項 4 1】

第 2 の設定が金額である請求項 3 9 記載の コンピュータプログラム。

【請求項 4 2】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、
現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用可能資源情報をデフォルト値へリセッ
トするステップとをさらに含む請求項 3 1 記載の コンピュータプログラム。

【請求項 4 3】

現在の日付を所定の日付と比較するステップと、
現在の日付が所定の日付に整合するとき、使用情報をアーカイブするステップとをさ
らに含む請求項 3 1 記載の コンピュータプログラム。